

IPO銘柄 ジェイ・イー・ティ (6228・スタンダード)

コード	投資単位	公開株式数	仮条件（上限PER）	主幹事証券
6228	100株	公募：60.00万株 売出：80.00万株（OA21.00万株）	4,300円～4,630円 （10.4倍）	SBI証券



半導体製造の前工程で使用する半導体洗浄装置が主力

■事業内容

半導体製造の前工程で使用する半導体洗浄装置が主力。半導体事業では、半導体洗浄装置の開発・設計、製造、販売を行う。部品販売、保守サービスでは、連結子会社2社と親会社も活用して部品販売、保守サービスを行っている。半導体洗浄装置のバッチ式洗浄装置は、標準的な装置前面に搬入搬出機器を配置したタイプと独自の装置前面に搬入機器、装置後面に搬出機器を配置したタイプの2種のタイプを展開。特殊枚葉式洗浄装置は、赤外線ランプでウエハ上の薬液を高温にするといった特殊な機能を搭載し、処理性能と処理能力の向上、使用薬液の削減といった顧客のメリットに繋がる機能を有する。その他事業では、OSMICがフランチャイズ展開するオスミック農産物生産事業を採用した、農産物の生産・販売などを行っている。23年12月期2Q実績の売上高構成比は半導体事業が99.4%、その他が0.6%。

■特徴

かつてジャスダックに上場していたエス・イー・エスが前身。主要顧客はメモリー世界トップクラスのサムスン。長い歴史で培われた海外大手との信頼関係に加え、アジアでの強固な基盤、小回りの利く柔軟な体制、特定領域での技術力などが強みとなっている。中国、韓国が売上高の大半を占めているが、今後はその他地域の拡大に力を入れていく方針だ。

アナリストコメント

■定量分析

23年12月期の連結経常利益は前期比36.1%増の25億8,100万円を計画する。半導体業界は消費減速の影響を受けて低迷するが、同社は足元、中国ファウンドリー向けの販売が好調に推移している。

■定性分析

実質的な再上場案件でTOKYO PRO Marketからのスライド上場。上場後も韓国企業の子会社が続く。一方で足元の業績は好調で、中期的にも生成AI向け需要の盛り上がりが見込まれるだけに、成長性への期待が大きい。機関投資家の評価が高い案件となっている。

■需給状況

仮条件の上限で試算した市場からの吸収金額は75億円程度。荷もたれ感が意識される規模だが、個人投資家以外の買いが見込まれる収益規模の案件であり、需給面に大きな不安はないようだ。

（小泉 健太）

■類似企業

ジェイ・イー・ティ (6228・スタンダード)	予想PER 10.4倍 (仮条件上限)
SCREENホールディングス(7735・プライム)	予想PER 12.1倍
芝浦メカトロニクス(6590・プライム)	予想PER 20.5倍

■引受証券

SBI証券、大和証券、ひろぎん証券、みずほ証券、SMBC日興証券、岩井コスモ証券、松井証券、むさし証券

業績・財務指標

	売上高 (百万円)	前年比 (%)	経常利益 (百万円)	前年比 (%)	純利益 (百万円)	前年比 (%)	EPS (円)	1株あたり 年間配当金(円)
21年12月期(実績)	19,102	—	1,703	—	1,167	—	308.6	62.00
22年12月期(実績)	23,114	21.0	1,896	11.3	1,197	2.6	317.6	63.50
23年12月期(会社予想)	26,536	14.8	2,581	36.1	1,747	45.9	444.5	76.00

※21年12月期より連結決算

※23年1月に株式分割（1株→2株）を実施。21年12月期および22年12月期のEPSと配当金は遡及修正

	発行済み 株式総数(株)	総資産 (百万円)	純資産 (百万円)	資本金 (百万円)	BPS (円)	自己資本比率 (%)	自己資本当期 純利益率(%)
21年12月期	1,945,000	19,763	7,308	571	1,938.7	37.0	17.4
22年12月期	1,945,000	28,290	8,340	571	2,212.3	29.5	15.3

※21年12月期および22年12月期のBPSは遡及修正

大株主上位(上場前)

	氏名または名称	所有株式数(株)	所有割合(%)
1	ZEUS Co., Ltd.(常任代理人 株式会社ジェイ・イー・ティ)	3,700,000	98.14
2	房野 正幸	18,000	0.48
3	平井 洋行	13,600	0.36
4	増田 隆	11,000	0.29
5	HiCAP3号投資事業有限責任組合	10,000	0.27
6	問田 宗寿	9,000	0.24
7	小野 保	5,000	0.13
8	今井 志郎	3,400	0.09

経営陣

役職	氏名
代表取締役社長	房野 正幸
専務取締役	平井 洋行
常務取締役	増田 隆
取締役	問田 宗寿
取締役	田渕 裕久
取締役	小野 保
取締役	奥田 哲也
監査役(常勤)	今井 志郎
監査役	寺尾 耕治
監査役	山本 実治

ウェルスアドバイザーIPOレポートの読み方

特 徴

ウェルスアドバイザーIPO（※1）レポートでは、日本国内の取引所に新たに上場する銘柄を取り上げ、ウェルスアドバイザーが位置する中立的な第三者としての立場からIPOに関する情報を提供いたします。ブックビルディング（※2）が始まる前にレポートを提供することにより、IPOへの参加を検討している投資家にとって有用な情報となるでしょう。ウェルスアドバイザーIPOレポートには、企業名・コード・公開株式数など基本情報やブックビルディング期間・申込期間などIPO日程のほか、ウェルスアドバイザーの担当アナリストによるコメントを掲載いたします。

- ※1 IPO（Initial Public Offering）：新規株式公開。
- ※2 ブックビルディング：引受証券会社が機関投資家などの意見をもとに決定した仮条件を投資家に提示し、投資家の需要がどの程度あるかを把握することによって、マーケットの動向に即した公開価格を決定する方法。一般的に需要積み上げ方式と呼ばれる。

項目説明

■ 事業内容

新規上場する企業の事業概略を解説します。主要製品やサービスのほか、セグメント別の売上高構成比率などを記載。新規上場時の事業の状況や、先行きの見通しなども交えて分かり易くお伝えいたします。

■ 特徴

新規上場企業の設立経緯から現在の事業環境、ビジネスモデルや事業の強み、顧客動向、業績内容、海外展開、経営陣など様々な観点から特筆すべきエッセンスのみを抽出し、掲載いたします。

■ 定量分析

新規上場時に開示される前期、前々期の業績実績と今期の会社計画を用い、業績の成長性や収益性、財務安定性の面から新規上場銘柄を分析いたします。

■ 定性分析

新規上場銘柄が持つ事業の特性や事業環境、セクター動向などを踏まえ、定性的な評価をするほか、足元の株式市場の状況などを考慮して、マーケットから見た新規上場銘柄に対する見方なども掲載します。

■ 需給状況

公募・売り出しの株数と仮条件をふまえ、市場からの吸収金額を試算するほか、足元の新興市場の動向、類似企業の株価推移、ベンチャーキャピタルによる保有株放出の可能性なども考慮し、上場初日の需給状況を予想いたします。

■ 類似企業

新規上場企業と同じ業種に属する競合他社や類似企業を取り上げてPERを併記いたします。PERの水準は初値の参考指標として有効です。

本資料のご留意事項

- ・本資料は投資判断の参考としての情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。銘柄の選択、投資判断の最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。
- ・本資料は、SBI証券が、ウエルスアドバイザー株式会社が信頼できると判断して作成したレポートを有償で提供を受けておりますが、その正確性、安全性等について保証するものではありません。本資料に掲載された意見は、作成日における判断であり、予告なしに変更される場合があります。
- ・本資料の著作権、知的所有権等一切の権利はウエルスアドバイザー株式会社に帰属しますので、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。

手数料およびリスク等について

国内株式取引の手数料

- ・株式取引にあたっては、所定の手数料がかかります（手数料はお客様の取引コース、取引チャネル、取引プランや売買代金等により異なることから記載しておりません）。詳しくは、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法に係る表示又は上場有価証券等書面等をご確認ください。

国内株式取引のリスク情報について

- ・国内株式の取引は、株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。
- ・信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、時として多額の損失が発生する可能性を有しています。
- ・信用取引の対象となっている株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、その損失の額が、差入れた委託保証金額を上回るおそれがあります。

留意点

- ・SBI証券が保有する株式等や主幹事担当会社の重要な開示事項（利益相反関係等）についてはSBI証券WEBサイト（http://search.sbisecc.co.jp/v2/popwin/info/home/pop690_kaiji.html）をご確認ください。または、カスタマーサービスセンター（0120-104-214（携帯電話・PHSからは03-5562-7530））までお問い合わせください。
- ・取引コースや商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、ウェブサイト、等をよくご確認ください。または最寄の取扱店までお問い合わせください。
- ・最終的な投資判断は目論見書の内容をご確認ください。目論見書はSBI証券のホームページで入手いただけます。

商号等：株式会社SBI証券 金融商品取引業者 登録番号：関東財務局長（金商）第44号 加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会 一般社団法人第二種金融商品取引業協会
